

2016年度 高知小水力利用推進協議会 事業報告

■会員構成 2017.05.31 現在

- 正 会 員：27名
- 賛 助 会 員：9名
- 情 報 会 員：3名
- 自 治 体 会 員：15団体

*いの町、高知県、仁淀川町、南国市、大豊町、四万十町、須崎市、黒潮町、芸西村、安田町、土佐町、香美市、四万十市、高知市、北川村

■運営委員会・小水力学習会開催

【事業計画】

運営委員会の開催6回（基本は毎月第1土曜日）

学習会9回開催（担当：発表者は事務局で調整）

【実績報告】

運営委員会は7回、学習会は8回開催した。(4/2, 5/15, 8/6, 9/3, 10/8, 12/5, 1/21, 2/11)

開催日程について9月度運営委員会で協議し、奇数月第3土曜日、偶数月第2土曜日とし、多くの方が参加できるように変更した。

8月には土佐町立割地区と大川村の現地視察を行った。

運営委員会は学習会に先立って、各活動の調整・検討をする他、以下の各地での案件について情報交換を行った。

学習会については以下を実施した。

2016.04.02(土) 内容：「福島県土湯温泉バイナリー発電」について
発表：古谷佳信理事運営委員

2016.05.15(日) 内容：各地の検討

2016.08.06(土) 内容：土佐町適地調査
場所：土佐町立割地区、大川村

2016.09.03(土) 内容：班活動の報告会

2016.10.08(土) 内容：実証実験の報告、協議会所有の水車（河川財団助成購入）
稼働実習
場所：高知県立大学永国寺キャンパス地域連携棟

2016.12.05(土) 内容：班活動の報告会

2017.01.21(土) 内容1：安芸市の山間部での可能性検討（2017.03.11に運営委員にて現地視察）

内容 2：講演会「農業用ダムの水力開発」

講師：竹尾敬三（アサンテ環境研究所）

2017.02.11(土)

内容 1：「再生可能エネルギー経済学講座シンポジウム」報告

報告：菊池事務局長

内容 2：「全国小水力発電大会」報告

報告：藤島和典理事運営委員

総会／記念講演会を以下のプログラムで行った。

日時：2016.06.25（土）13:30～17:00

場所：高知県立大学永国寺キャンパス地域連携棟 4階 多目的ホール

13:30～14:30 第6回総会

14:30～15:00 休憩（講演会の受付開始）

15:00～17:00 記念講演会

記念講演会内容：

【講演 1】

タイトル：「高知らしいスマートコミュニティのあり方
～こうちスマートコミュニティ研究会の活動より～」

講師：小松一之様（株式会社モデルビレッジ 代表取締役）

【講演 2】

タイトル：「馬路村細井谷小水力発電所について」

講師：古谷桂信様（地域小水力発電株式会社代表取締役）

【パネルディスカッション】

タイトル：「地域主体の再生エネルギー活用について」

パネリスト：

式地 数一様（土佐町立割地区代表）

古谷 桂信（当会理事、地域小水力発電株式会社）

楠 淳一（当会会長）

司会：菊池 豊（当会事務局長）

■現地活動に向けた班編成（担当：運営委員）

【事業計画】

- 班は定期的に運営委員会で状況を報告し、情報交換を行う
- 地域支援活動費（交通費、説明会資料印刷費等）として予算を設定

【実績報告】

班活動については、運営委員会での報告に加え、学習会での発表も行った。

地域支援活動費を地域活動報告に基づき支給した。（安芸栃ノ木、土佐町立割地区他、安芸市別役地区、梶原町広野地区、高知市鏡吉原、津野町永野地区、仁淀川町徳光谷、その他）

■講師派遣

【事業計画】

- 年2回程度（随時）各1～3名（デモ機の貸し出しの際には担当者をつける）

担当：講師は事務局で調整

【実績報告】

- ・ 第 80 期高知市民の大学（高知市文化振興事業団主催）の火曜日・総合コース『COP21・COP22 と地球温暖化』に藤島和典理事運営委員、古谷桂信理事運営委員が講師として講演を行った。
- ・ 宮城県柴田町での小水力発電助言
図上検討、現地踏査を行い、可能性調査結果を報告した。（菊池事務局長）

■啓発活動／イベント出展

- イベント出展への参加、小中学校での啓発活動

【実績報告】

- ・ 2016.08.20～08.21 吉原ふれあいの里キャンプ場での水車設置
夏休み期間中の土日に開催されたソーメン流し会場で瀧沢忠文 理事運営委員が螺旋水車とLED防犯灯を設置し、多くの来場者に紹介した。
- ・ 2017.02.03 兵庫県伊丹市立有岡小学校 研究発表会
6年生の理科の公開授業として電気についての学習を行う上で、デモ機を活用した。

■行政との関係づくり

【実績報告】

- ・ 高知県より補助金について意見を求められ、アンケートに回答した。
- ・ 地方公共団体向け「小水力発電セミナー」を以下のプログラムにて開催した。

地方公共団体の再エネ担当者を対象に、小水力事業プロセスの概要と行政の関わり方を解説し、高知県内の具体例を紹介した。

日時：2016.10.21（金）13:30～17:00

場所：高知県立大学永国寺キャンパス地域連携棟 4階 多目的ホール

参加者：行政関係者 1 県 7 市町村 15 名、会員他 19 名

<<プログラム>>

13:30～13:35 開会挨拶（坂東正介 運営委員）

13:35～13:40 プログラムと配布資料の説明（菊池豊 事務局長）

13:40～14:10 小水力発電事業プロセスの概要（菊池豊 事務局長）

14:10～14:40 小水力発電事業での行政の役割（藤島和典 理事・運営委員）

14:40～14:50 支援制度の御案内（福田健一様 高知県公営企業局）

15:00～15:05 仁淀川町徳光谷での計画について（古谷桂信 理事・運営委員）

15:05～15:10 仁淀川町での普通河川利用の許認可手続きについて（西森一章様 仁淀川町企画課係長）

15:10～15:30 三原村での計画について（平井政志 運営委員）

15:30～15:50 土佐町立割地区での計画について（式地数一様 地区小水力発電委員会委員長）

15:50～16:50 馬路村小水力発電所について：パネルディスカッション形式

発電事業者の立場から：山崎出様 馬路村総務課長

支援事業者の立場から：古谷桂信様 地域小水力発電株式会社 代表取締役

コーディネータ：菊池豊 事務局長

16:50～16:55 入会の御案内とアンケートについて（西谷智子 事務局）

16:55～17:00 閉会挨拶（古谷桂信 理事・運営委員）

全体司会：古谷桂信 理事・運営委員

■助成金応募・報告

【事業計画】

- ・従来の河川整備基金以外に、班ごとの活動内容に応じて新規の応募も探る
担当：事務局

【実績報告】

- ・2016.12.26 河川財団へ中間報告書を送付
- ・2017.03.31 河川財団より「H29年度河川整備基金助成事業決定通知書」の通知
- ・2017.04.20 河川財団へ助成事業実施報告書を送付

このほか、会としての応募は行わなかったが、地域住民への高知県の助成金の紹介を行った。

■メーリングリスト、ホームページによる情報発信

【実績報告】

- ・members メーリングリストに通番 00171～00244の73本のメールがあった。
- ・<https://www.kochi-shp.org/>での情報発信を行った。
- ・<https://www.facebook.com/kochishp/> を新たに開設した。

■ニュースレター制作・発送

【事業計画】

- ・年4回発行予定。
担当：事務局

【実績報告】

- ・2016.06.10 ニュースレター第12号発行
総会案内、全国小水力版ニュースレターNo.39（春号）同梱
- ・2016.08.18 ニュースレター第13号発行
全国小水力版ニュースレターNo.40（夏号）同梱
- ・2016.12.10 ニュースレター第14号発行
全国小水力版ニュースレターNo.41（秋号）同梱
- ・2017.01.25 ニュースレター第15号発行
全国小水力版ニュースレターNo.42（冬号）同梱